



風の子

ホームページ <http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/ogu/>

平成30年10月29日
荒川区立尾久幼稚園
園長 小島 武志

〇〇の秋を堪能しました

園長 小島武志

教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、すすんで行動する子
- 思いやりのある子

10月6日(土)、前日の雨が上がり2年ぶりの校庭(赤土小学校の校庭)での運動会実施になりました。開始時点では、気温はそれほど高くもなく運動には適した環境の中、第70回運動会が開催されました。多くの来賓の皆様、保護者の皆様、そして地域の皆様にご会場となった赤土小学校校庭にお越しいただき、園児が元気いっぱい演技・競技している姿に温かいご声援をいただきました。ありがとうございました。子供たちもその声援に応えるかのように練習以上の力を出し、かけっこ、リズムに親子競技、そして紅白対抗の競技に全力で取り組んでいました。

かけっこでは、「よーい、ピッ」の合図でまっすぐ一所懸命に走っていました。みんなとてもかっこよかったです。また、リズムは発達段階を踏まえてのかわいいダンスや力強いダンスを短い練習期間の中で一生懸命覚え、からだ全体で表現していました。親子競技もあり、ひと時ですが親子の触れ合いもできた楽しい一日でした。「運動会を通して体を動かすことを楽しみ、好きになる」という運動会のねらいは、達成できたと思います。

10月15日(月)と19日(金)、2年目となる東京藝術大学との連携事業「おぐようアート」を行いました。この事業は、「幼児が第一線で活躍する芸術の専門家や優れた素材や道具に触れ、制作する過程をとおして豊かな表現力を育てること」をねらいとして行われました。今回は、「ワリンバ ～割って探そう自分の音と形～」というテーマで、園児が保護者と協力しスギの木の丸太をクサビと木槌で割っていき、次第に細かく割り、鍵盤状の板にしていきました。その過程で、木片をたたいて音の性質(厚みによって様々な音が鳴る)を体感しながら、自分の気に入った音を探して、自分だけの楽器を制作しました。まさに子供たちが想像を膨らませ創造へとつなげるアート活動でした。

10月18日(木)、千葉県へいも掘り遠足に行ってきました。子供たちは、農園に着くと、手を休めることなく約1時間半、割り当てられた3株を一生懸命掘っていました。おいもの大きさは、大小様々ですが、小さいおいもも「かわいいね～」と、話しかけながら掘っていました。

秋には、「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」といろいろな秋がありますが、この10月、子供たちはたくさん秋を経験することができました。スポーツ、芸術、食の文化にいっぺんに触れた1か月でした。たんぼぼ組は、30日に足立生物園へ行き、生き物を見るだけでなく、近くの公園で小さな秋(どんぐり)を見つける予定です。皆さんも、自分なりの秋に触れ、堪能してみてはいかがでしょうか。



11月のねらい

《3歳 たんぼぼ組》

- ・友達と同じ場で遊ぶことを楽しみ、自分の気持ちや言葉で動きを伝えようとする。
- ・身近な秋の自然に触れながら、遊びに取り入れたり、いろいろな発見を楽しんだりする。

《4歳 うさぎ組》

- ・自分たちで遊びの場をつくったり、見たことや感じたことを様々な方法で表現したりして遊ぶことを楽しむ。
- ・秋から冬にかけての自然に関心をもち、自然物を取り入れて遊ぶことを楽しむ。

《5歳 そら組》

- ・共通の目的に向けて、考えを出し合ったり、自分の役割を意識したりしながら、友達と一緒に活動を進める楽しさを味わう。
- ・秋から冬にかけての身近な自然や事象を見たり、触れたりし、興味をもって関わる。

<年少・たんぽぽ組>

初めての運動会を楽しんだ子供たち。本番では、いつも通り元気に参加したり、いつも以上に張り切って競技を行ったりと、とても立派で成長を感じました。運動会が終わった後、他の学年のリズムを教えてもらい、一緒に踊ったり、「もう一回踊って。」とリクエストしたりして余韻を楽しみました。リズムを教えてもらい、とても嬉しそうにしていました。教室の前にカセットデッキを用意しておく、お気に入りの曲を流しては繰り返し踊っていた子供たちです。4歳児が踊っていた『海賊スパローの冒険』の振りには、すっかり覚えてしまいました。

運動会が終わった後、学級の友達と楽しめる『ロンドン橋』の遊びを取り入れると友達や教師を誘って「ロンドン橋落ちる♪」と遊ぶ姿が見られます。

11月は秋ならではの体験をたくさんする中で、教師や友達のしていることに興味をもったり、一緒に遊ぶ楽しさを感じたりできるよう援助していきます。

<年中・うさぎ組>

てるてる坊主を作って「晴れるかな？」と心待ちにしていた運動会。当日は暑いぐらいの日差しの中、元気一杯に取り組んでいました。リズム『海賊スパローの冒険』では初めは緊張した様子でしたが、踊っていくうちにだんだんと笑顔も見られ、「おーい！！」という元気な掛け声が校庭に響き渡っていました。「バルーンのクジラのシャワー、今までで一番高く飛んだね！」「かけっこ頑張って走ったよ！」と、どの競技も楽しみながら一生懸命取り組んでいた子供たち。運動会後にはたんぽぽ組に海賊の剣を貸してあげ、「横に動くんだよ」「上に剣を上げてね」と優しく教えてあげていました。運動会をとおして自信をもったことが、その後の姿につながっていました。

楽しみにしていたお芋掘り。お天気に恵まれて全員で行くことができました。初めは少しずつ土を掘っていましたが、サツマイモの紫色が見えると「おいもあった！」と一生懸命掘って掘り出していました。お芋掘りの次の日には「昨日掘ったお芋の天ぷらだよ！」と嬉しそうにお弁当の中身を見せてくれました。11月も秋から冬にかけて、自然物を取り入れて遊んだり、育てているシイタケを収穫して食べたりと“食べ物、植物、生き物”と沢山のものから季節を味わっていきけるように援助していきたいと思います。

<年長・そら組>

「今度の運動会は外でやりたいなあ。」と楽しみにしていた幼稚園最後の運動会。みんなの思いが届き、当日はとても良いお天気で、念願の校庭での開催となりました。一人一人がどの競技にも一生懸命取り組み、達成感を味わっている様子でした。特に紅白リレーは、「引き分けは練習で1回もなかったよね！」「すごい！」「みんなが頑張ったんだね！」と、引き分けという結果にチーム関係なく一緒に喜ぶ姿が見られました。力を合わせたり動きや気持ちを揃えたりしながらみんなと一緒に取り組んできたことで、友達の良さに気付き、学級としてのまとまりが強くなったように感じました。11月も、友達と一緒に活動を進める楽しさを味わっていききたいと思います。

また、おぐようアートでは、おうちの方と一緒に、丸太を割って自分たちで板を作ったり、板の音を聞き比べながらお気に入りの音を探したりと、普段はなかなか経験できないことを2日間十分に楽しんでいました。自分たちで作った世界に一つしかないオリジナルの楽器は、子供たちにとってお気に入りのものとなり、好きな遊びの時間にじっくり音を聞いたり友達と一緒に鳴らしたりすることを楽しんでいきます。

<お子様の体調管理について>

- 自分で衣服の調節ができるよう、お子様が脱ぎ着しやすい洋服を着せてください。
- 感染性胃腸炎やインフルエンザなどの感染症予防のために、手洗い・うがい、咳エチケットを習慣にしましょう。
- 自分で鼻をかむ習慣を身に付けられるようにしましょう。

